

令和5年度埼玉県産いちごプロモーション業務委託

仕 様 書

- ・ この仕様書は、企画提案書作成用である。
- ・ 企画提案競技後、埼玉県は契約先候補者と協議を行い、協議が整った場合は仕様書を契約先候補者の企画提案内容に合わせ修正の上、契約を締結する。

第1 委託業務名

令和5年度埼玉県産いちごプロモーション業務委託

第2 業務の目的

埼玉県は、昭和30年代頃からいちご生産が盛んとなり、一時期には全国有数の生産量を誇っていた。また、大都市近郊の立地条件を生かし、観光農園等も県内各地に展開されている。

また、近年では、オリジナルいちご品種として「あまりん」「かおりん」「べにたま」（以下「オリジナル品種」という。）が開発された。令和5年2月に開催された「第1回全国いちご選手権」（一般社団法人日本野菜ソムリエ協会主催）においては、県内生産者の出品した「あまりん」を始めとして、本県のいちご生産者が最高金賞各賞を受賞し、最もおいしいいちごを生産している県として、全国初の「プレミアムいちご県」に認定された。

一方、本県は人口4,000万人の首都圏の中心に位置し、交通アクセスにも優れるという地理的優位性を持ち合わせているとともに、県内には自然、歴史、文化など多彩な観光資源に恵まれているにもかかわらず、都道府県での「観光意欲度ランキング」（地域ブランド調査2022）では47都道府県中46位と低迷しており、非来県者（最近1年間）に係る本県の観光認知度では「どんな観光スポットがあるか全く知らない：19.7%」（第3期「埼玉県観光づくり基本計画」と、1都2県（東京都・千葉県・神奈川県）に比較して低い結果となっている。また、「いちごと言えば埼玉県」という認識も浸透していないものと思われる。

このような状況を踏まえ、オリジナル品種を中心とした埼玉県産いちごのプロモーションを実施することにより、埼玉県産いちごの認知度向上・ブランド確立を図りつつ、「観光地としての埼玉」の想起性を高め、本県への誘客を促進することにより、観光振興を図ることを目的とする。

第3 契約期間

契約締結日から令和6年3月21日（木）まで

第4 業務の内容

- 1 埼玉県産いちごフェア（仮称）企画・運営業務
ア 目的

- ・ 埼玉県内の施設等（屋内・屋外を問わない。）において、県内のいちご生産者などの幅広い出店を募った上で、オリジナル品種を中心とした埼玉県産いちご及び県内のいちご生産者のプロモーションにつながるためのイベント（フードフェア）を開催すること。なお、本イベントにおいて、出店者の取扱品目に埼玉県以外の機関が育成したいちご品種が含まれることは差し支えない。
- ・ 本イベントを通じて、オリジナル品種を始めとした埼玉県産いちごの魅力を消費者に伝えることにより、埼玉県産いちごの認知度向上やブランド価値の向上を図ること。また、主に県内・首都圏を対象とした消費者に対して、本県への観光意欲度を高める内容とすること。

イ 業務内容

①イベント全体の企画・運営

- ・ 本イベントの開催目的を踏まえ、イベントの実施内容、会場の選定・確保、開催方法（単日や複数日開催など）・規模、出店者の募集・調整・サポート、資機材等の搬出入方法、販売管理、実施スケジュール、事業の進捗管理など、イベントを効果的かつ確実に実施するための全体計画を行うこと。また、全体計画を踏まえ、本県を含めた関係団体と連携の上、本イベント全体の運営を行うこと。
- ・ 本イベントのタイトルについては、契約締結後に本県と協議の上で決定すること。
- ・ 本イベントの実施時期については、概ね令和6年1月下旬～3月上旬を想定しているが、契約締結後に本県と協議の上で決定すること。
- ・ 本イベントにおいては、埼玉県知事などを起用したセレモニーを開催すること。なお、県内部の関係者の出席調整等については、担当課により実施可能であること。また、契約締結後に、県側の調整により関係者の出席が決まった場合は、柔軟に対応すること。
- ・ 本イベントの出品物については、広く埼玉県産いちご及び県内のいちご生産者など県内いちご関係事業者のプロモーションに寄与するよう、生鮮果実としてのいちご・いちごを使用した加工品などを想定していること。本イベントへの効果的な集客や埼玉県産いちごの魅力発信を図るため、会場等による制約を踏まえつつ、生鮮果実としてのいちごのみでなく、洋菓子なども含めて取り扱えるよう努めること。なお、いちごと関係のない農産物等の取扱いは想定していない（本県ほかの団体が観光情報の紹介を行うブース出店などを行うことはあり得る。）。
- ・ 本イベントについては、県内のいちご生産者を一つのイベントに集めることにより、消費者が埼玉県産いちご及び県内のいちご生産者などに直に接する食体験の場を創出することを意図して開催するものである。そのため、来場者が複数のいちご生産者の出品物を味わえるよう、出品物の提供方法等*にも工夫を行うこと。
 - * 例えば、本業務の中で「いちごの2個入りパック」などを統一資材として作成し、来場者が各店舗で少量ずつの購入ができるようにすることなどが考えられる。
- ・ 出店者による物販のほか、本イベントへの効果的な集客や埼玉県産いちごの魅力発信を図るための関連企画について提案すること。また、埼玉県内への観光周遊や消費（いちご以外の観光コンテンツを含む。）を促すための関連企画*についても提案すること。

- ＊ 例えば、本イベント来場者に対して県内の観光いちご農園や直売所等で使用できるクーポンを配布する、観光いちご農園や飲食店ほか周辺の観光スポットの周遊を促すスタンプラリーや SNS フォトキャンペーンなどが考えられる。
- ・ 全ての運営要員が円滑に業務遂行できるよう、運営マニュアルを作成すること。

<提案を求める内容等>

- ・ 本イベントの実施内容（物販、セレモニー、関連企画など）、会場の選定・確保、開催方法（単日や複数日開催など）・規模、出店者の募集・調整・サポート（キャッシュレス対応に係るものを含む。）、資機材等の搬出入方法、販売管理、実施スケジュール、事業の進捗管理などイベントの全体計画・運営方針、運営体制を提案するとともに、これらの内容に関する考え方・狙いを示すこと。

②出店者の募集・調整・サポート

- ・ 本イベントの開催方法等を踏まえ、担当課と連携・協力し、県内のいちご生産者など県内いちご関係事業者の出店募集を行うこと。なお、募集に当たっては、県の内部機関や関係機関、県内の生産者団体組織等の協力を得ながら、広く出店者を募ることを想定していること。
- ・ 出店に当たって必要となる出店者との連絡調整、開催規模等に応じた出店者・出店数の調整・選定、必要な行政機関への届出等の手続や保険契約など（これらに伴う出店者のサポートを含む。）を適切かつ確実に行うこと。なお、出店者・出店数の調整・選定に当たっては、県内各産地のバランスにも配慮すること。
- ・ 出店者に対して、本イベントの開催に伴う限定商品や新たなコラボ商品の取扱いについても働きかけること。
- ・ 出店者による物販を行う際に、キャッシュレス対応ができるよう、必要なサポートを行うこと。

③会場設営・装飾等

- ・ 本イベントの開催に当たって必要な資機材などの調達や搬出入、出店者の搬出入に関する計画を作成し、適切に運用すること。
- ・ 本イベント開催期間中の来場者の安全を確保するために必要な警備計画、火災などが発生した際の避難に関する計画を作成し、適切に運用すること。
- ・ 会場周辺及び会場内において、効果的な案内や誘導、アナウンスを行うこと。
- ・ 会場全体・出店ブース等の装飾については、統一感を図るとともに、オリジナル品種を始めとした埼玉県産いちごの魅力を効果的に伝えるものとする。
- ・ セレモニーの出席者や会場スタッフなど、イベント運営側を識別するための法被などを作成すること。なお、デザインについては、可能な限り本イベントのみでしか使用できないものとせず、以後本県が行うイベント等でも使用できるものとする。

<提案を求める内容等>

- ・ 本イベント（セレモニー・関連企画を含む。）開催時の会場レイアウト・装飾等のイメージを提案するとともに、これらの内容に関する考え方・狙いを示すこと。

④販促物の作成

- ・ 本イベントの目的・趣旨を踏まえ、イベントの告知や会場内に掲出するポスターなど必要かつ効果的と思われる販促物を作成すること。
- ・ 販促物のデザインについては、あらかじめ本県の承認を得ること。
- ・ 販促物について、本業務においては、将来に向けて「埼玉県産いちごによる観光誘客を促進」していくためのキービジュアルやキャッチコピー等の制作までは求めないこと。
- ・ 販促物の作成に当たっては、別添2「素材集」のデータを提供可能であること。

＜提案を求める内容等＞

- ・ 作成を予定する販促物の種類・規模、デザインイメージを提案するとともに、これらの内容に関する考え方・狙いを示すこと。

⑤アンケート・実施報告

- ・ 来場者数や販売金額など、事業効果の検証を行えるための数値を把握すること。
- ・ 来場者・出店者に対するアンケートを実施し、出店者・出品物の人気投票や本イベントの満足度や改善点等を把握すること。なお、アンケートの実施に当たっては、今後の取組の方向性について効果検証が行えるよう設問設計を工夫し、事前に本県の承認を得た上で実施すること。
- ・ 上記により把握した数値等を集計・分析し、以後の埼玉県産いちごのプロモーションに資するフィードバックを行うこと。
- ・ 本イベントの様子や全体像が分かるように、記録写真の撮影や録画を行うこと。なお、本県が行う広報素材としても活用できるよう、著作権等の処理を行った上で提供すること。

⑥自由提案

- ・ 本イベントの開催目的等を踏まえ、予算の範囲内で、上記に含まれない企画等がある場合は、提案を受け付けること。

⑦その他

- ・ 本イベントの開催内容等に応じて必要となる資格・認証・許可等の取得手続は、各種関係法令等を遵守し、受託者の責任において適切に行うこと。なお、費用が発生する場合は、受託者の負担とする。
- ・ 本県において、イベント実施に係る申請や届出等を行う必要がある場合は、書類の作成などに協力を行うこと。
- ・ 本イベントの確実な実施に向け、綿密な打合せを行うこと。また、打合せ後は速やかに議事要旨を作成し、本県に提出すること。
- ・ 本イベントに関わる責任者及び担当者は、本業務の趣旨や内容を十分に理解し、業務遂行に必要な知識と経験を有する者を配置すること。また、本イベントの準備・実施に十分な人員を確保・配置するとともに、来場者、出店者などの安全確保及び会場

内の環境美化に努めること。

- ・ 新型コロナウイルスの感染状況等を踏まえ、適切な対応を図ること。
- ・ 実施内容の詳細については、提案内容を基本にしつつ、本県の意向を踏まえ協議・調整を行った上で決定するものとする。

2 広報・宣伝業務

- ・ 前記1のイベントの開催に当たって、主に県内・首都圏の消費者の集客やイベント自体の周知を図るため、効果的な広報・宣伝を実施すること。なお、本県としてもパブリシティなどにより広報・宣伝を行うことを予定しているが、この場合にあっては必要な情報や素材提供を行うなど、本県と連携・協力を図ること。
- ・ ネット広告については、埼玉県公式 Instagram「埼玉わっしょい」(@saitama_wassyoi)のアカウントを活用できること。
- ・ 上記のほか、オリジナル品種を始めとする埼玉県産いちごの認知度向上・ブランド確立を目的として、予算の範囲内で可能な広告があれば実施すること。

＜提案を求める内容等＞

- ・ 前記1のイベントへの集客や周知を図るために、効果的な媒体・手法、実施方法・実施スケジュールなどの広報戦略・計画を提案するとともに、これらの内容に関する考え方・狙いを示すこと。
- ・ オリジナル品種を始めとする埼玉県産いちごの認知度向上・ブランド確立を目的として、予算の範囲内で可能な広告があれば提案すること。

第5 成果物に関する権利の帰属等

- ・ 本件受託において、著作権、肖像権等の取扱いには十分注意すること。
- ・ 本業務の履行に伴い発生する成果物等に対する著作権は、全て県に帰属する。また、受託者は、本業務の履行に伴い発生する成果物等に対する著作者人格権を行使しないものとする。
- ・ 本業務の履行に際して、映像、イラスト、写真等について第三者が権利を有するものを使用する場合、第三者との間で発生する著作権その他知的財産権に関する手続や使用料等の負担と責任は全て受託者が負うこと。

第6 参考

- ・ 埼玉県のいちご生産状況、オリジナル品種の品種特性等については、別添1「参考資料」を参照すること。
- ・ 各種デザインの作成に当たっては、別添2「素材集」のデータを提供可能であること。
- ・ 「あまりん」及び「かおりん」にあっては、「林家たい平氏が描いたイラスト画・書体」、「べにたま」にあっては「べにたまロゴデザイン」を作成していること（別添2参照）。なお、使用する場合は、別途本県宛てに使用手続を行うこと。